

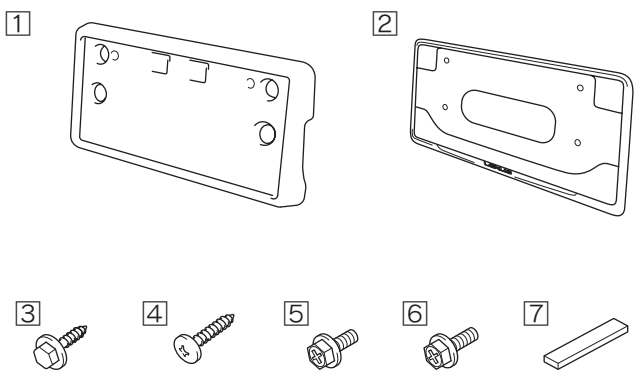
ナンバーフレーム

取付要領書

品 番

08407-60070

構成部品

		No.	品 名	品 番	個数
	①	①	ナンバーフレーム,Fr	——	1
	②	②	ナンバーフレーム,Rr	——	1
	③	③	スクリュー (φ6×25)	——	2
	④	④	スクリュー (φ6×30)	——	2
	⑤	⑤	ボルト (M6×14)	——	2
	⑥	⑥	ボルト (M6×25)	——	2
	⑦	⑦	スポンジ	——	2

補給部品

品 番	品 名	構成部品
08407 - 60071	ナンバーフレーム,Fr	①・③×2・④×2・⑤×2
08407 - 46002	ナンバーフレーム,Rr	②・⑥×2・⑦×2

取り付け上の注意事項

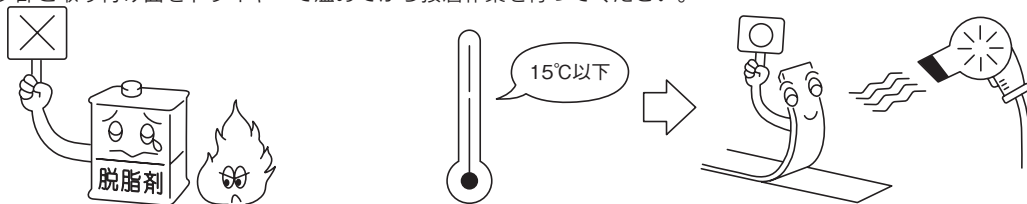
この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

- ⚠ **注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています
- 👉 **アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

1. 取り付け面に汚れやほこり、油脂分が付いていると、脱落や剥がれの原因になります。
作業は必ず、ほこりのたたない屋内で行い、貼り付け面を脱脂剤等で十分に脱脂清掃してください。
2. 製品を一度貼り付けてから剥がしますと、粘着力が低下しますので圧着後は剥がさないでください。
3. より強固な接着力を促進するため、取り付け後20分以内は洗車しないでください。
4. 本書で指示した以外の車両部品を取りはずさないでください。

特に注意していただきたい事

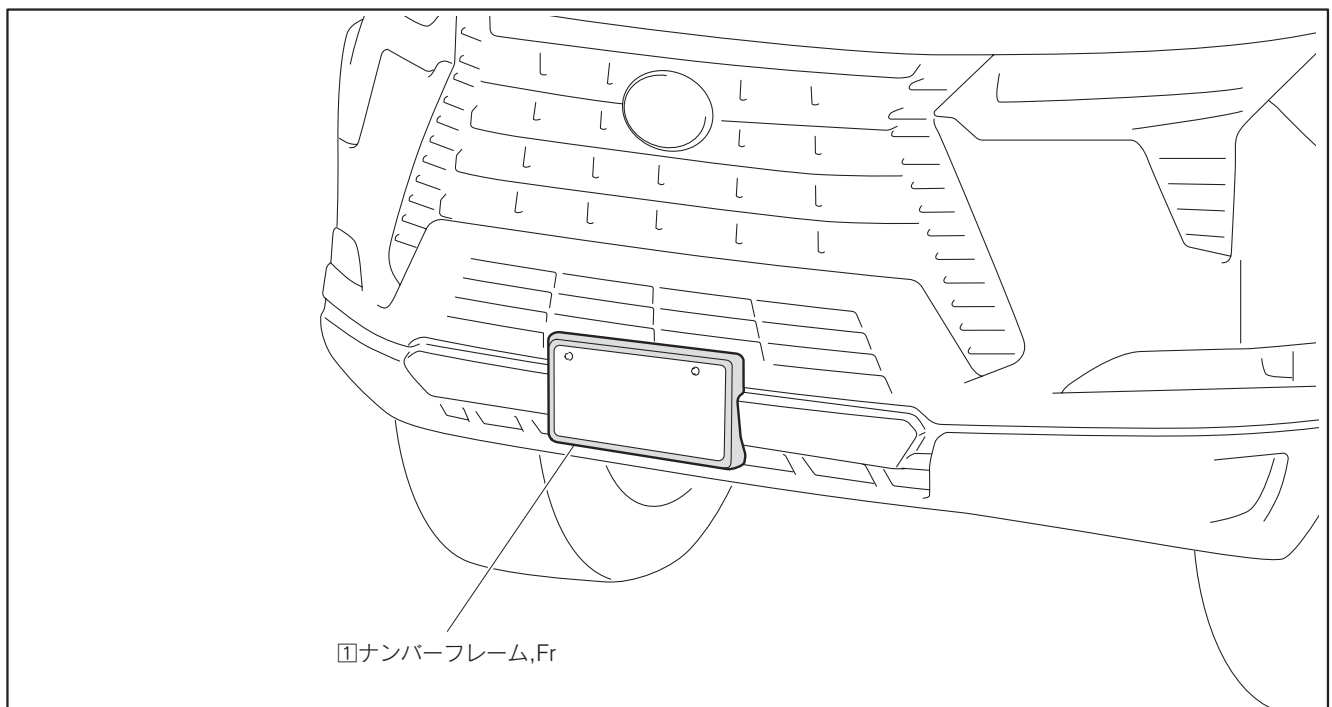
- 脱脂及び両面テープ接着部を脱脂剤等を使用して拭く際、火気を近づけないよう充分に注意してください。
- 気温が15℃以下での作業は、両面テープの粘着力が低下し脱落、剥がれの原因になります。
両面テープ部と取り付け面をドライヤーで温めてから接着作業を行ってください。



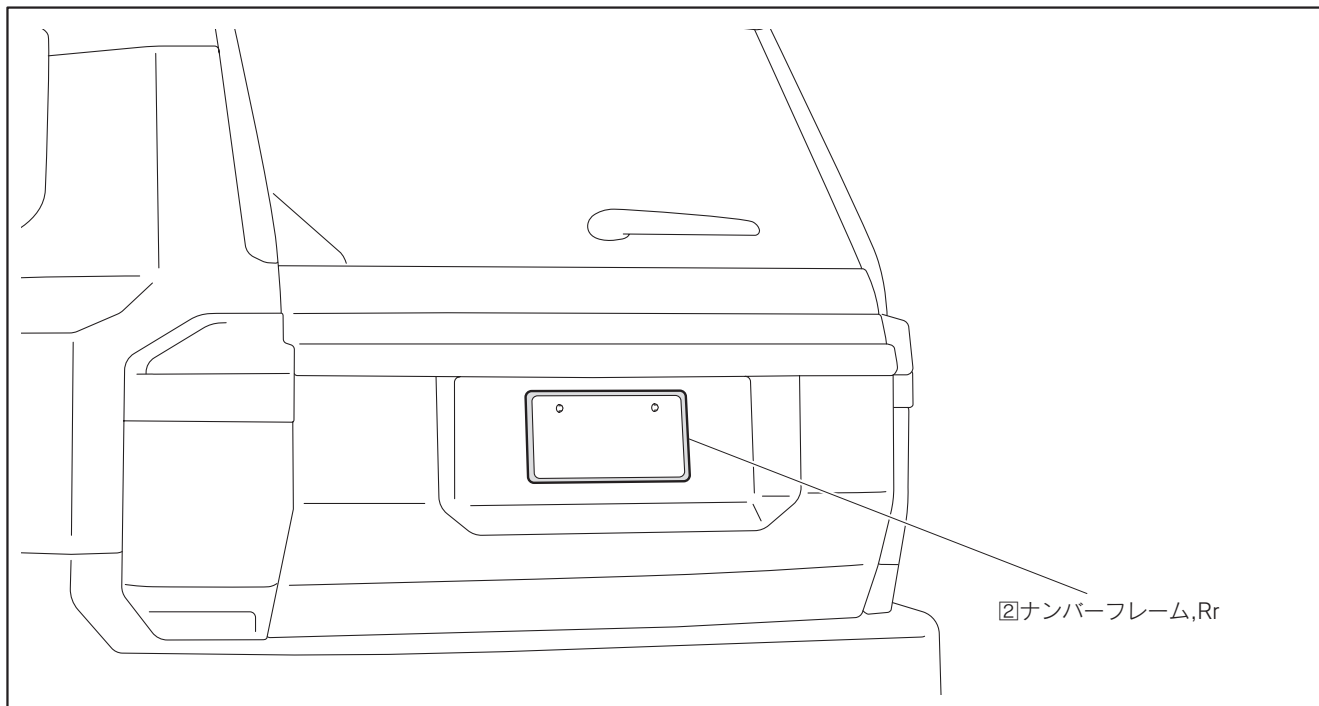
取り付けに必要な工具等

・一般工具・ウエス・脱脂剤等・トルクレンチ・ドライヤー（外気温 15℃ 以下の場合）

取り付け概要

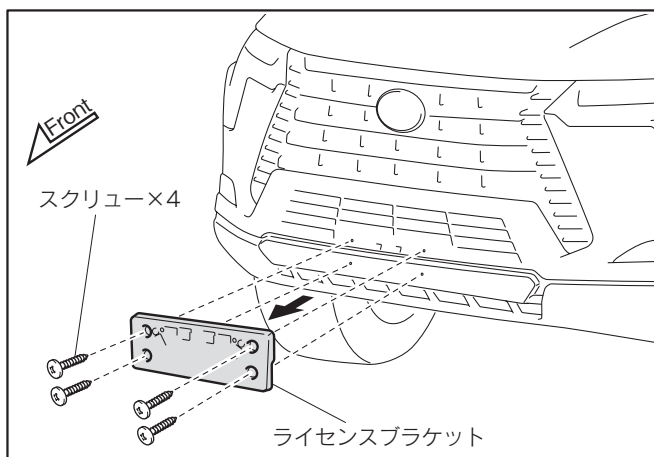


TG-DI-001



TG-DI-002

取り付け要領



TG-DI-A01

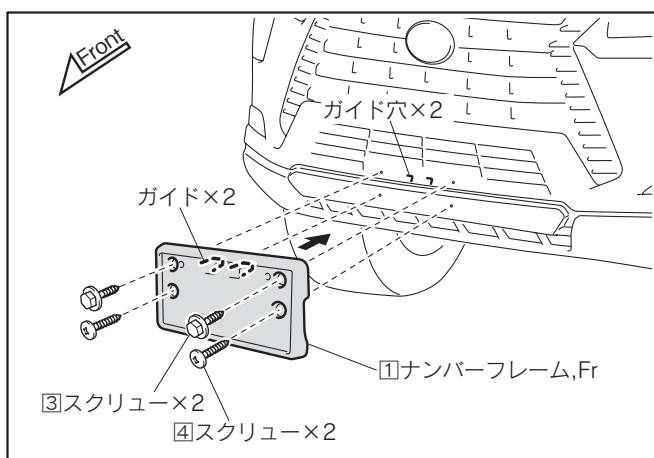
ナンバーフレーム ,Fr の取り付け前準備

1. スクリュー（4本）をはずし、ライセンスブラケットを取りはずす。



アドバイス

取りはずしたスクリュー（4本）およびライセンスブラケットは使用しません。



TG-DI-A02

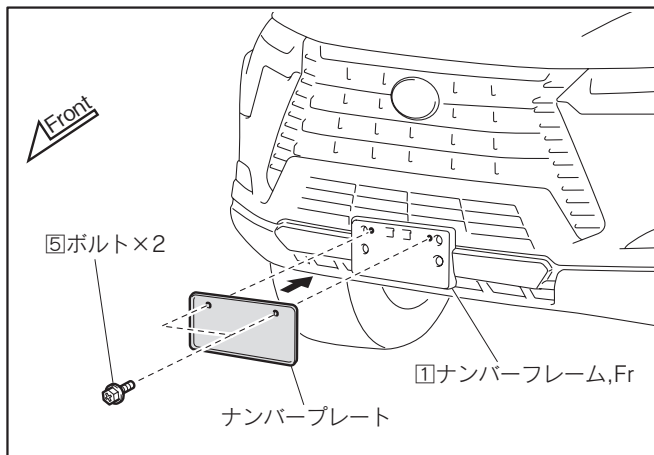
ナンバーフレーム ,Fr の取り付け

1. ① ナンバーフレーム ,Fr のガイド（2箇所）をガイド穴（2箇所）に挿入し、フロントバンパーに仮当てる。
2. ① ナンバーフレーム ,Fr を ③ スクリュー（2本）及び ④ スクリュー（2本）で固定する。



注意

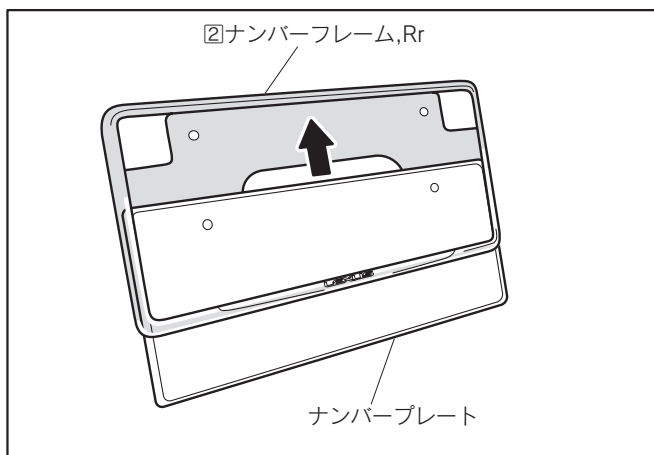
スクリューの締め込みは、 $2.0\text{N}\cdot\text{m}$ で、下穴に沿わせて無理なく締め込んでください。



TG-DI-A03

ナンバープレート (Fr) の取り付け

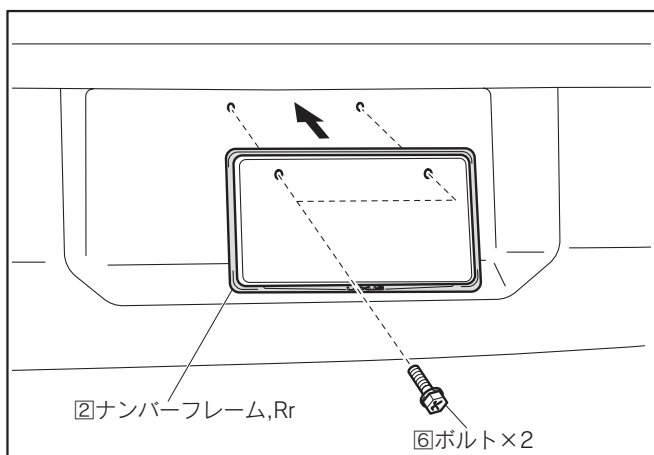
1. ナンバープレートを ⑤ ボルト (2 本) で ① ナンバーフレーム ,Fr に取り付ける。



TG-DI-B01

ナンバープレート (Rr) の取り付け

1. ② ナンバーフレーム ,Rr にナンバープレートを挿入する。



TG-DI-B02

ナンバーフレーム ,Rr の取り付け

1. ② ナンバーフレーム ,Rr を ⑥ ボルト (2 本) で車両に取り付ける。

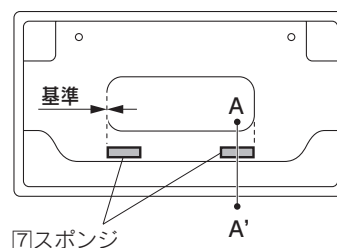
アドバイス

1. 取り付け後、ナンバーフレーム周辺を叩いたり、バックドアやラゲージドアを閉めてビビリ音が無いことを確認してください。
2. ビビリ音が発生する場合、ナンバーフレームを一度取り外し、ナンバーフレームの当たり部にスポンジを貼り付けてください。

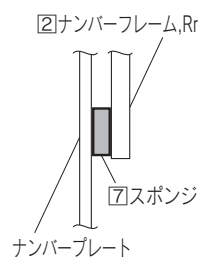
当たり部が不明確な場合、下記貼り付け推奨位置にスポンジを貼り付けてください。ビビリ音の軽減につながります。

<スポンジ貼り付け推奨位置>

ナンバーフレーム表面視



A-A' 断面視



取り付け完了後の点検

ナンバーフレームの浮き・剥がれがなく、確実に取り付けられているか確認してください。